

## モモ黒星病

英名: Scab

病原: *Cladosporium carpophilum* (不完全菌類)



6月下旬の被害果実

## 生態と防除

発症部位 : 枝、果実

発生の経過 : 1. 伝染源 … 枝病斑  
2. 発生消長 … 4～5月に分生胞子をつくり、これが雨滴に混じり、果実や新梢について発症する。  
果実は25～35日、枝では30～40日の潜伏期間を経て発病する。

発生しやすい条件 : 5～6月に降雨が多いと感染する機会が増える。

防除 : 5～6月上旬の薬剤散布、袋かけが有効である。